

事業所名

児童発達支援みつばち

作成日

2025年

3月

28日

法人（事業所）理念		「生きる」を楽しく。関わる全ての人たちが感謝をされる喜び必要とされる喜びを感じられる社会を創造します。							
支援方針		一人ひとりの現状を把握した上で、現段階での子どもの成長にとって必要な支援を、本人、家族と考え同じ目標に向かっていく。特性だけに目を向けるのではなく、ありのままを受け止め、あたたかい心と視点で可能性を広げていく。							
営業時間		10時	0分	から	14時	30分	まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	基本的な生活スキルの習得…自ら健康で安全な生活を作り出す支援をする。睡眠・食事・排泄等の基本的な生活リズムを、身に付ける支援をする。生活のリズムや生活習慣の形成…来所後のルーティンや1日のスケジュールを掲示し、視覚的に把握できるようにする事で、生活リズムを身に付けていく。							
	運動・感覚	季節や行事を感じる制作…様々な材料や技法を用いて手指の巧緻性の向上を図る。視覚的にも楽しめる内容にする。学習の時間に、ハサミや糊の使い方を個別で指導し習得を目指す。運動スペース…姿勢保持や、上肢・下肢の運動、動作の改善及び習得、筋力の維持、強化を図る。全身運動・リトミック音楽療法を取り入れる。							
	認知・行動	視覚ツールを用いた支援…児童の特性を踏まえ、ルーティン表などにイラスト・写真を載せたり、ジェスチャーを用いて支援を行う。「○」「×」カードを用いて視覚的に分かりやすく指導を行う。							
	言語 コミュニケーション	グループ療育によるコミュニケーション支援…朝の会で挨拶をする・名前を呼ばれたら返事をする事や友達の誕生日をお祝いしたり、その場に合った言葉が習得出来るよう支援する。児童に合わせたコミュニケーション支援…ボックスの導入や身振りを交えた意思疎通の支援。必要に応じて手話を用いた意思疎通の支援。その他…様々な人とのコミュニケーションが取れるよう、遊びを通して会話を積極的に行う。							
	人間関係 社会性	人間関係の形成・集団への参加…それぞれの場面での状況に合わせた声掛けや対応を学び基本的な人との関わり方・集団での活動スキルを身に付ける。買物支援…実際にスーパー等へ買い物に行き、金銭のやり取りや商品の受け取りを経験し、外出時のマナー等の理解を促す。							
家族支援		家庭での困り事に対するサポート ペアレントデーの実施（来所頂き活動を観て頂いたり・保護者同士の交流を図る）	移行支援		保育園・幼稚園等・学校等、関係機関との連携				
地域支援・地域連携		地域のスーパー・近隣の飲食店に買い物 地域の公民館でのイベント・ふれあいに参加	職員の質の向上		毎朝のミーティング（前日の振り返り 当日の利用者の申し送り 保護者からの連絡事項の再確認など）				
主な行事等		2か月に1回…クッキング 外遊び その他…外食 買い物体験 体験学習 月1回以上の避難訓練 季節行事 春→花見 夏→水遊び 秋→ハロウィンパーティー 冬→クリスマスパーティー 初詣							